

平成 27 年度 第 5 回筑波障害学生支援研究会  
「合理的配慮提供に向けた建設的対話のあり方を考える  
～障害者差別解消法の施行を目前に～」

開催要項

●概要：

筑波技術大学（障害者高等教育研究支援センター）・筑波大学は、平成 23 年度より全国の高等教育機関で障害学生支援に携わる教職員を対象として「筑波障害学生支援研究会」を開催して参りました。本研究会では、障害学生支援の事例報告やパネルディスカッションを実施し、障害学生支援の質の向上に資することを目的としております。

平成 27 年度の研究会は、平成 28 年 4 月より施行される障害者差別解消法を見据え、合理的配慮の提供に向けて、大学として求められる支援の合理性と合意形成、支援内容決定プロセスの中で必要とされる視点と判断を議論します。先進事例としてアメリカの取組や紛争解決事例を紹介するとともに、主催校である筑波大学を含めた 3 大学から事例を発表いただきます。また、パネルディスカッションでは、参加者からの質問を基に、高等教育機関における障害学生支援体制や修学環境の整備を目指した意見交換を行います。

●開催日時：平成 27 年 11 月 5 日（木） 10：30～17：00（受付開始時間 10 時～）

●会場：筑波技術大学 天久保キャンパス 講堂（茨城県つくば市天久保 4-3-15）

●対象者：全国の高等教育機関、および関連機関（高等学校・特別支援学校等を含む）の教職員、障害学生支援について研究している大学院生等

●参加費：無料

●主催：筑波技術大学、筑波大学

●プログラム：

- 10：00～ 受付開始
- 10：30～10：40 **開会 主催者挨拶**  
筑波技術大学 学長 大越教夫  
筑波大学 ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター長 五十嵐浩也
- 10：40～11：00 **文部科学省 挨拶・合理的配慮に関連する行政の現状報告**  
高等教育局 学生・留学生課 課長補佐 小代哲也
- 11：00～12：15 **基調講演**  
「合理的配慮にもとづく障害学生支援－米国の支援・紛争解決事例をもとに－」  
筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター 准教授 白澤麻弓
- 12：30～13：00 **話題提供 1**  
「発達障害学生支援における合理的配慮－筑波大学における実践を踏まえて－」  
筑波大学 ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター  
アクセシビリティ部門（障害学生支援室） 准教授 五味洋一

- 13:00～14:00 **休憩**  
【会場内の展示ブースにおいて、筑波技術大学、筑波大学の障害学生支援に関する事業・取組をご紹介します】
- 14:00～15:00 **話題提供 2「意思表示支援の視点から見た合理的配慮」**  
明治学院大学 学生サポートセンター コーディネーター 岡田孝和  
京都産業大学 ボランティアセンター事務室 安田真之
- 15:00～15:15 **休憩**
- 15:15～16:45 **パネルディスカッション**  
進 行：筑波技術大学 副学長 石原保志  
筑波大学 ダイバーシティ・アクセシビリティ・キャリアセンター  
アクセシビリティ部門（障害学生支援室） 部門長 竹田一則  
パネリスト：基調講演、話題提供者全員
- 16:45～17:00 **総括、閉会**

●配慮について：

手話通訳、パソコン要約筆記、資料の電子データ・点字版、座席の指定・誘導等が必要な方は、参加申込の際にご連絡ください。

●定員：

130名（先着順）

※受付期間内でも、申込者数が定員を上回った場合には申し込み受付を締め切らせていただきますので、あらかじめご了承ください。

●申込方法：

メール本文に「所属・所属部署・職名・連絡先（電話番号・Eメールアドレス）・お名前（フリガナ）・ご希望の配慮内容」を記載の上、下記「問い合わせ先」までメールでお申し込みください。

平成27年10月28日（水）までにお申し込みください。

※申し込み受付後、担当者よりメールで連絡いたします。2日以内に返信がない場合は、下記にご連絡ください。なお、本学の休業期間（土日・祝日）にお申し込みいただいた場合の返信は、休業期間明けとなりますので、ご了承ください。

●申し込みおよび問い合わせ先：

筑波技術大学 障害者高等教育研究支援センター「障害者高等教育拠点」事務局

E-mail： [krk-net@ad.tsukuba-tech.ac.jp](mailto:krk-net@ad.tsukuba-tech.ac.jp)

TEL： 029-858-9483